

# 上三川町 まち・ひと・しごと創生 総合戦略評価シート

(平成27年度地方創生関連交付金事業)

(評価委員会結果)

上三川町

平成28年6月

## 地方創生に関する交付金事業(平成27年度実施事業)の効果検証について

### 1. 地方創生関連交付金

地方創生に関する国の支援として、3つの支援があります。

- ①財政的支援
- ②人的支援
- ③情報支援

この中で、①財政支援の一環として、国では下記の交付金を創設しています。

- (1) 地方創生先行型(基礎交付) H26補正
- (2) 地方創生先行型(上乘せ交付) H27補正
- (3) 地方創生加速化交付金 H27補正(1次)、H28補正(2次)

### 2. 地方創生関連交付金事業の効果検証について

交付金事業には、事業の進捗状況や効果を測るため、重要業績評価指標(KPI)を設定することが求められ、さらに、そのKPIについては、外部有識者を含む検証機関を設置して達成度等を検証することが求められています。

平成27年度は、(1)地方創生先行型(基礎交付)及び(2)地方創生先行型(上乘せ交付)を実施しましたので、(1)及び(2)についての効果検証を行いません。

#### 【平成27年度 地方創生関連交付金事業一覧】

##### ●地方創生先行型事業

| No. | 交付金対象事業名        | 事業費実績(円)  | 地方創生交付金    |
|-----|-----------------|-----------|------------|
| 1   | 農産物加工所活性化事業     | 1,690,400 | 先行型(上乘せ交付) |
| 2   | 観光振興事業          | 8,811,341 | 先行型(基礎交付)  |
| 3   | 水環境のPRによる定住促進事業 | 1,230,120 | 先行型(上乘せ交付) |
| 4   | 子育て環境整備事業       | 8,350,859 | 先行型(基礎交付)  |
| 5   | 妊娠・子育て支援事業      | 353,894   | 先行型(上乘せ交付) |
| 6   | 障がい者支援事業        | 1,462,200 | 先行型(上乘せ交付) |
| 7   | 防災体制整備事業        | 4,459,283 | 先行型(上乘せ交付) |

# 総合戦略評価シート

No.

1

所管課

産業振興課

|           |  |   |           |           |
|-----------|--|---|-----------|-----------|
| P<br>(計画) | 事業名  | 農産物加工所活性化事業   |           |           |
|           | 基本目標   | 基本目標 1 若い世代の就労や雇用の創出  |           |           |
|           | 事業目的   | 農産物加工所で地元農産物を使った商品を新たに開発することで、地産地消の促進を図ると共に新たな雇用や経済の活性化を図る。   |           |           |
|           | K P I<br>(重要業績評価)  | 項目  | 基準値 (H26) | 目標値 (H27) |
|           |  | 地元農産物を利用した<br>新商品開発数  | —         | 1種類       |
| 事業概要      | 交付金充当事業<br>○農産物加工所における地元農産物を使った新商品の開発支援<br>・新商品開発委託費<br>・冷蔵庫設置費用 |   |           |           |
| D<br>(実行) | 事業実績   | ○農産物加工品の研究・開発業務<br>(講習会3回、実習5回200,000円)<br>○農産物加工所冷蔵庫設置 (冷蔵庫2台 1,069,200円)<br>○農産物加工所 (味噌すり用機械 1台 421,200円) |           |           |
|           | 事業費  | 事業名   | 予算額 (円)   | 決算額 (円)   |
|           |  | 農産物加工所<br>活性化事業   | 2,600,000 | 1,690,400 |
| C<br>(評価) | K P I の状況  | K P I   | 実績値       | 達成率       |
|           |  | 新商品開発数  | 1種類       | 100%      |
|           | 自己評価   | H27年度は、麦味噌とドレッシングの研究を行ない、麦味噌を新商品として開発した。今後は、ドレッシングの研究を進め、新商品開発につなげる。  |           |           |
|           | 事業効果   | A 地方創生に非常に効果的であった   |           |           |

|       |       |       |   |
|-------|-------|-------|---|
| 評価委員会 | C(評価) | 事業評価  | A 総合戦略のKPI達成に有効であった   |
|       | A(改善) | 意見・提言 | <p>【良かった点、改善点】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地元農産物の新商品、地産地消の促進は、地域活性化の点から非常に良い事業だと思う。</li> <li>・上三川には非常に「おいしい」農産物がある。そのPRにも努めてもらいたい。また、新商品へのチャレンジも数多くしてほしい。</li> <li>・麦味噌を開発できたことは評価できるが、それをどこでどのように販売していくかが課題である。</li> </ul> <p>【悪かった点、改善点】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本目標(若い世代の就労や雇用の創出)に沿った活動も必要であると思う。販売・販路拡大の努めてほしい。</li> <li>・総合戦略では3種類開発する目標となっているが、商品を絞り込んで販売・PRしていくことも大切である。</li> <li>・加工所がもっと活用できるよう、特定の人だけでなく、若い世代へ間口を広げて、だれもが使える加工所にしてほしい。</li> <li>・麦味噌などの新商品のPRと販路拡大に努めてほしい。</li> </ul> |

# 総合戦略評価シート

No.

2

所管課

産業振興課・生涯学習課

|           |   |  |           |                   |
|-----------|---|--|-----------|-------------------|
| P<br>(計画) | 事業名   | 観光振興事業   |           |                   |
|           | 基本目標  | 基本目標2 子育て世代や若者の定住の促進   |           |                   |
|           | 事業目的  | 豊かな自然や歴史的な文化財をPRし、町の知名度向上や交流人口の増加により、町の地域活性化を図る。   |           |                   |
|           | KPI<br>(重要業績評価)   | 項目   | 基準値 (H26) | 目標値 (H27)         |
|           |   | イベント参加者数<br>(町おこし夏祭り、夕顔サマーフェスティバル、サフラワー祭りの合計)  | 45,000人   | 49,500人<br>(10%増) |
| 事業概要      | 交付金充当事業<br>○町のPR：観光資源や町のキャラクターなどをPRするための経費<br>○サンフラワー祭り：ひまわり畑を中心としたサンフラワー祭りの運営費 |  |           |                   |
| D<br>(実行) | 事業実績  | ○サンフラワー祭り (H27. 8. 21~23 参加者17,000人 5,255,600円)<br>○観光パンフレット作成 (980冊 99,960円)<br>○かみたんグッズ作成 (手提げ袋、天糊メモ、かみたんシール1,096,632円)<br>○駅からハイキング (H27. 6. 6 参加者178人 352,269円)<br>○文化財案内看板作成 (7箇所 2,268,000円) |           |                   |
|           | 事業費   | 事業名  | 予算額 (円)   | 決算額 (円)           |
|           |   | 観光振興事業   | 9,330,000 | 8,811,341         |
| C<br>(評価) | KPIの状況  | KPI  | 実績値       | 達成率               |
|           |   | イベント参加者数   | 56,000人   | 113%              |
|           | 自己評価  | イベント参加者数は昨年度より増加しているが、個別に見ると、サンフラワー祭りは、ひまわりの生育不良により、祭り当日に満開にならなかったことで参加者が前年度とほぼ同数だった。<br>今年度は、周知媒体の増加により町外への更なる情報発信に努める。   |           |                   |
| 事業効果      | B地方創生に相当程度効果があった  |  |           |                   |

|       |       |       |   |
|-------|-------|-------|---|
| 評価委員会 | C(評価) | 事業評価  | A 総合戦略のKPI達成に有効であった   |
|       | A(改善) | 意見・提言 | <p>【良かった点、改善点】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入町者増につながるイベントとして定着しつつあり好ましい。</li> <li>・町の活性化という点からは、とても良いイベントだと思う。(PRの方法の改善、町外の方への周知方法など)</li> <li>・文化財案内看板が順次新しくされることをお願いしたい。</li> <li>・人集めは大変であるがそれをクリアしていると思う。</li> </ul> <p>【悪かった点、改善点】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・かみたん等のPRをグッズ作成だけでなく、町民が身近に感じられる方策を考案すべきである。</li> <li>・イベントの駐車場問題は早急に改善してほしい。</li> <li>・交流人口(町外からの来場者数)を増やすためのPRやイベント実施が大切だと思う。</li> <li>・ホームページやSNSを利用し、町内・町外へのPRを強化してほしい。かみたんが全国区になることを望む。</li> </ul> |

# 総合戦略評価シート

No.

3

所管課

上下水道課・産業振興課

|           |                 |   |           |           |
|-----------|-----------------|---|-----------|-----------|
| P<br>(計画) | 事業名             | 水環境のPRによる定住促進事業   |           |           |
|           | 基本目標            | 基本目標2 子育て世代や若者の定住の促進  |           |           |
|           | 事業目的            | 本町の豊富な水資源や良好な水環境の象徴である自然公園や、おいしい水を供給する上水道、家庭から出る排水をきれいな水に変える下水道などの施設整備状況を認知してもらい、水の安心安全な町をPRする。 |           |           |
|           | KPI<br>(重要業績評価) | 項目  | 基準値 (H26) | 目標値 (H27) |
|           |                 | 上水道加入率  | 86.6%     | 87.0%     |
|           | 事業概要            | 交付金充当事業<br>○自然公園案内看板等の設置費用<br>○上下水道加入PR経費   |           |           |
| D<br>(実行) | 事業実績            | ○自然公園案内看板 (磯川緑地公園、水環境神主公園814,320円)<br>○上下水道加入PR (横断幕、マグネット 415,800円)                            |           |           |
|           | 事業費             | 事業名   | 予算額 (円)   | 決算額 (円)   |
|           |                 | 水環境のPRによる定住促進事業   | 1,237,000 | 1,230,120 |
| C<br>(評価) | KPIの状況          | KPI   | 実績値       | 達成率       |
|           |                 | 上水道加入率  | 87.00%    | 100%      |
|           | 自己評価            | 上水道加入率は、職員の戸別訪問などにより、目標どおりの加入率となった。今後も戸別訪問を継続し、加入率の向上を目指す。                                      |           |           |
|           | 事業効果            | B地方創生に相当程度効果があった  |           |           |

|       |       |       |   |
|-------|-------|-------|---|
| 評価委員会 | C(評価) | 事業評価  | A 総合戦略のKPI達成に有効であった   |
|       | A(改善) | 意見・提言 | <p>【良かった点、改善点】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・加入者数の増加は良い。</li> <li>・生活環境の改善は、若者の定住につながると思われるので、公費の支出は良いと思うが、費用対効果をより上げるための日々の取り組みをしてほしい。</li> <li>・水環境は、生活の中で非常に重要(衛生的にも)なことだと思う。更なる向上に努めてほしい。</li> </ul> <p>【悪かった点、改善点】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後は上水道だけでなく、下水道管の老朽化に対応すべきである。また、加入促進も同時に行うべきある。</li> <li>・事業費をかけた内容(水のPR)と上水道加入率が直接関係していないように思える。また、その効果についてもあまり出ていないと思う。</li> </ul> |



# 総合戦略評価シート

No.

4

所管課

福祉課・生涯学習課

|               |                         |   |                                 |           |
|---------------|-------------------------|---|---------------------------------|-----------|
| P<br>(計画)     | 事業名                     | 子育て環境整備事業   |                                 |           |
|               | 基本目標                    | 基本目標3 若い世代の結婚・出産・子育ての支援及び教育環境の充実  |                                 |           |
|               | 事業目的                    | 健全児及び障がい児の子育て・保育環境を充実することにより、子育てがしやすいまちづくりを推進する。  |                                 |           |
|               | KPI<br>(重要業績評価)         | 項目  | 基準値 (H26)                       | 目標値 (H27) |
|               |                         | 施設利用者満足度  | —                               | 80%       |
| 子育て支援センター利用者数 |                         | 8,918人  | 9,809人<br>(10%増)                |           |
|               | 障がい児通所支援施設利用者1人あたりの利用回数 | 1回/月  | 4回/月                            |           |
|               | 事業概要                    | <p>○子育て講座の充実：専門講師を外部から呼び、子育て講座やサロン等を開催する。</p> <p>○子育て支援センターの充実：子育て支援センターでの教室やイベント等の利用者増加と利用者満足度向上を図るため、補修・修繕を行なう。</p> <p>○障がい児の療育支援：障がい児の療育・発達支援のため、障害児通所支援事業を開始するにあたり必要な備品等を準備する。</p>                        |                                 |           |
| D<br>(実行)     | 事業実績                    | <p>○子育て講座（親学習講座10回、子育て講座22回 463,000円）</p> <p>○AED設置（保育所7箇所、学童保育館3か所 561,168円）</p> <p>○子育て支援センター改修工事（エアコン、ドア、床等 5,316,840円）</p> <p>○ひまわりの家（障がい児通所支援施設）備品（机、イス他 2,009,851円）</p>                                 |                                 |           |
|               | 事業費                     | 事業名   | 予算額（円）                          | 決算額（円）    |
|               |                         | 子育て環境整備事業   | 8,718,000                       | 8,350,859 |
| C<br>(評価)     | KPIの状況                  | KPI   | 実績値                             | 達成率       |
|               |                         | 施設利用者満足度  | 82.3%<br>(満足64.7%、やや満足17.6%)    | 103%      |
|               |                         | 子育て支援センター利用者数   | 9,220人(3.4%増)                   | 34%       |
|               |                         | 障がい児通所支援施設利用者1人あたりの利用回数   | 3.08回/月<br>(延べ961回÷実人数26人÷12か月) | 75%       |
|               | 自己評価                    | <p>子育て支援センターの改修については、利用者からの満足度は高く、改修による利用環境の向上は図られているが、利用者数はあまり伸びていないため、さらなる周知・PRが必要である。</p> <p>障がい児通所支援施設は、目標には達しなかったが、療育を必要とする子どもへの療育の場を提供する施設として重要な役割を果たしている。今後は、平成30年度を目途に未就学児を受け入れる予定をしており、その準備を進める。</p> |                                 |           |
| 事業効果          | B地方創生に相当程度効果があった        |   |                                 |           |

|       |       |       |   |
|-------|-------|-------|---|
| 評価委員会 | C(評価) | 事業評価  | A 総合戦略のKPI達成に有効であった   |
|       | A(改善) | 意見・提言 | <p>【良かった点、改善点】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て講座の実施内容は良好だと思う。更なる工夫(講座の内容見直し)も必要である。</li> <li>・利用者の増加や満足度向上を図るため、センターで行われる教室やイベントの内容の充実が重要である。</li> <li>・親子にどんなイベントを行いたいアンケートを取り、より良いニーズに対応してほしい。</li> </ul> <p>【悪かった点、改善点】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て支援センターの利用者数増加のための工夫を考えたらいいのではないか。</li> <li>・子育て支援センターの利用の周知・広報の方法(人が集まる場所に宣伝、人の目に付く場所に宣伝等)を改善するべきである。</li> <li>・実施内容が施設改修や備品購入などのハード面が多くを占めている。更なる周知・PRに加えて、講座内容などソフト面の充実が課題である。</li> </ul> |

# 総合戦略評価シート

No.

5

所管課

健康課

|           |  |   |           |           |
|-----------|--|---|-----------|-----------|
| P<br>(計画) | 事業名  | 妊娠・子育て支援事業  |           |           |
|           | 基本目標   | 基本目標3 若い世代の結婚・出産・子育ての支援及び教育環境の充実  |           |           |
|           | 事業目的   | 妊娠期は、虫歯や歯周病になりやすく、歯周病が進行すると早産や低体重児出産のリスクが高まるため、妊産婦（妊娠届を出した日から産後6か月まで）の口腔衛生を守り、健康の維持増進と胎児の健やかな発育を図る。   |           |           |
|           | KPI<br>(重要業績評価)                                | 項目  | 基準値 (H26) | 目標値 (H27) |
|           |  | 妊産婦歯科健診受診率  | —         | 20.0%     |
| 事業概要      | 交付金充当事業<br>○妊産婦歯科健診<br>・ 歯科健診委託料<br>・ 歯科健診PR経費 |   |           |           |
| D<br>(実行) | 事業実績   | ○妊産婦歯科健診（受診券印刷、パンフレット作成、健診委託料 353,894円）   |           |           |
|           | 事業費  | 事業名   | 予算額 (円)   | 決算額 (円)   |
|           |  | 妊娠・子育て支援事業  | 446,000   | 353,894   |
| C<br>(評価) | KPIの状況   | KPI   | 実績値       | 達成率       |
|           |  | 妊産婦歯科健診受診率  | 16.3%     | 81.5%     |
|           | 自己評価   | 平成27年11月から実施しており、周知期間が短かったことが受診率が伸びなかった大きな要因として考えられる。<br>なお、受診結果は、妊婦の70%、産婦の61%が「要治療」の結果となっており、妊産婦の口腔衛生を守る上で効果が高いと言える。<br>平成27年度の結果を町ホームページに掲載するなど、妊産婦の口腔状態を周知し、また妊娠届出時に歯科健診の受診勧奨をしながら、今後も継続して実施する。 |           |           |
|           | 事業効果   | B地方創生に相当程度効果があった  |           |           |

|       |       |       |   |
|-------|-------|-------|---|
| 評価委員会 | C(評価) | 事業評価  | A 総合戦略のKPI達成に有効であった   |
|       | A(改善) | 意見・提言 | <p>【良かった点、改善点】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・妊産婦にとって大変良い事業なのでもっとPRをしてほしい。</li> <li>・妊産婦の口腔衛生と健康の維持は本人だけでなく赤ちゃんの健やかな発育にも関係するので、今後も推進をしてほしい。</li> <li>・KPIは未達であったが、健診の結果「要治療」となる妊産婦が多いことが分かった点は評価できる。その点を含めてPRすると効果があるのではないか。</li> <li>・口腔衛生により様々な病気になる可能性がある。このような取組は住みよい町にするには非常に有効的だと思う。更なるPRで周知徹底し、受診率の向上に努めてほしい。</li> </ul> <p>【悪かった点、改善点】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・転入者への配慮を希望する。PR拡大に努めてほしい。</li> <li>・受診率の向上に努めてほしい。</li> </ul> |

# 総合戦略評価シート

No.

6

所管課

福祉課

|           |                   |   |           |                |
|-----------|-------------------|---|-----------|----------------|
| P<br>(計画) | 事業名               | 障がい者支援事業  |           |                |
|           | 基本目標              | 基本目標4 誰もが健康で暮らしやすい環境づくり   |           |                |
|           | 事業目的              | 障がい者やその家族に対するサービスを充実させることで、安心して住み続けられるまちづくりを進める。  |           |                |
|           | KPI<br>(重要業績評価)   | 項目  | 基準値 (H26) | 目標値 (H27)      |
|           |                   | 就労者工賃 (時給)  | 130円      | 143円<br>(10%増) |
| 新規販路      |                   | —   | 1か所       |                |
|           | 音声広報CD配布枚数        | —   | 20枚/月     |                |
|           | 事業概要              | 交付金充当事業<br>○障がい者雇用の充実：障がい者支援施設でのパンの製造・販売体制を強化するための原材料ストック用冷蔵庫設置費用<br>○音声広報による情報提供：広報等を音声データに変換するための機器整備費用   |           |                |
| D<br>(実行) | 事業実績              | ○ふれあいの家冷蔵庫設置 (冷蔵庫1台 1,042,200円)<br>○視覚障がい者情報伝達事業補助金 (420,000円)  |           |                |
|           | 事業費               | 事業名   | 予算額 (円)   | 決算額 (円)        |
|           |                   | 障がい者支援事業  | 1,463,000 | 1,462,200      |
| C<br>(評価) | KPIの状況            | KPI   | 実績値       | 達成率            |
|           |                   | 就労者工賃 (時給)  | 171.4円    | 120%           |
|           |                   | 新規販路  | 8か所       | 800%           |
|           |                   | 音声広報CD配布枚数  | 2枚        | 10%            |
|           | 自己評価              | 冷蔵庫を設置し、パンを増産することで売上が増加し、就労者への工賃を目標以上に増額することができた。また、町外の直売所等を中心に、8か所と契約を結ぶことが出来た。<br>音声広報CDについては、CD作成方法に慣れておらず、また、CD再生のための機器を持っている人が少ないため、伸びなかった。<br>今後は、CD作成のノウハウを確立すると共に、再生機器を購入してもらうためのPR等を進める。 |           |                |
| 事業効果      | A 地方創生に非常に効果的であった |   |           |                |

|       |       |       |   |
|-------|-------|-------|---|
| 評価委員会 | C(評価) | 事業評価  | A 総合戦略のKPI達成に有効であった   |
|       | A(改善) | 意見・提言 | <p>【良かった点、改善点】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規販路の目標達成率が800%と非常に高く、売上も増加していることがとても良い。</li> <li>・新規販路を町外に開拓し、賃金増加・売上増加につながったことは非常に良い。</li> <li>・販路先増加の戦略(販売先やイベント等を開催するなど)の見直しを考えてみてはどうか。</li> </ul> <p>【悪かった点、改善点】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の実施に当たっては、必要性(あればいい)だけでなく、実現性も十分に把握して行うべきである。</li> <li>・もっと最善を目指し努力も必要である。</li> <li>・音声再生機の普及と、CD作成のノウハウを早く確立してほしい。</li> <li>・働いている方の時給が少しでも多くなるよう、更なる経営努力をしてほしい。</li> </ul> |

# 総合戦略評価シート

No.

7

所管課

総務課・都市建設課

|           |   |   |           |           |
|-----------|---|---|-----------|-----------|
| P<br>(計画) | 事業名   | 防災体制整備事業  |           |           |
|           | 基本目標  | 基本目標4 誰もが健康で暮らしやすい環境づくり   |           |           |
|           | 事業目的  | 災害時に対応できる資機材を整備すると共に、自主防災組織の設立と育成を効率的に進め、安心・安全なまちづくりを推進する。  |           |           |
|           | KPI<br>(重要業績評価)                                     | 項目  | 基準値 (H26) | 目標値 (H27) |
|           |   | 自主防災組織数   | —         | 2か所       |
| 事業概要      | 交付金充当事業<br>○自主防災組織のための研修費・訓練費・備品購入費<br>○災害時対応資機材整備費 |   |           |           |
| D<br>(実行) | 事業実績  | ○自主防災組織用備品（テント、炊き出し用具、放送器具等 2,856,600円）<br>○災害時対応資機材（防災倉庫、土嚢他 1,602,683円）<br>平成27年度は、田川沿いの自治会を中心に15箇所回り、自主防災組織についての説明を行なった。 |           |           |
|           | 事業費   | 事業名   | 予算額（円）    | 決算額（円）    |
|           |   | 防災体制整備事業  | 4,509,000 | 4,459,283 |
| C<br>(評価) | KPIの状況  | KPI   | 実績値       | 達成率       |
|           |   | 自主防災組織数   | 0箇所       | 0%        |
|           | 自己評価  | 平成28年3月末時点では0箇所だが、4月に3か所で設立し、更に6月中には5か所設立する予定である。<br>平成28年度は、鬼怒川沿いの自治会を中心に20か所回り、自主防災組織についての説明を行なう。                         |           |           |
|           | 事業効果  | B地方創生に相当程度効果があった  |           |           |

|       |       |       |   |
|-------|-------|-------|---|
| 評価委員会 | C(評価) | 事業評価  | B 総合戦略のKPI達成に有効とは言えない   |
|       | A(改善) | 意見・提言 | <p>【良かった点、改善点】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安心安全なまちづくりのため自主防災組織は重要である。</li> <li>・H28.3時点で0であったが、4月に3か所設立したことは評価できる。H31年40か所設立を目指して計画的に進めてほしい。</li> <li>・暮らしやすい環境や安全のために自主防災組織を設立することは賛成である。実際に機能する組織としてほしい。</li> <li>・自主防災組織が27年度の成果があわられて、6月までに8ヶ所設立予定であることは防災面での前進を感じる。</li> </ul> <p>【悪かった点、改善点】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自主防災組織について、しっかりとしたマニュアルを作ったほうが良い。</li> <li>・社会福祉協議会の活動と重なる部分があるので、連携をしてほしい。</li> <li>・自主防災組織が立ち上がっていないのに、備品を購入した点が良くない。各コミュニティに配布しても備品の取り合いになるのではないかと。または、コミュニティに備品があることが知られず、全く何年も使われないことになりかねない。</li> <li>・今後は未設立の自主防災組織の設立に向けて努力してほしい。</li> </ul> |